

あなたが輝く^{ストーリー}STORY



Season.2

不動産オーナー
M.K様が体験した、奇跡の物語

第3話

私の試練。

『^{しこうせいじょう}思考清浄』による大きな変化。

それは日常生活にも影響して、
思いも寄らぬ出来事が訪れました。



今回は、その詳しいお話をしますね。

実は、数ヶ月前から、
「習い事教室」に通い始めていました。



約10人くらいのコミュニティで、
徐々に人間関係もできてきました。

そんな中で、一つだけ
悩みがありました。

それは、そこに参加している「Aさん」の、
言動に対する不満でした。



「言い返したい」と思っても、
私は我慢をして、黙っていました。

不満を必死に抑えていたので、他の人からは、普通に接しているように見えたと思います。



そんな状態が、
数ヶ月続いていました。

ところが…



「Aさん」に対して、まるで湧き出るように
『不満』が爆発したのです。

「Aさん」も驚いていましたが、
私も、驚きました。

言いたいことがあっても我慢して、
その場をやり過ごし、
「いいひと」を演じる。



…これが、「今までの私」でした。

「うわ！私って、こんなにハッキリ
『**本音**』を言える人だった？！」



まさか、こんなことになるなんて！

すっかり混乱した私は、待ちきれず
先生に会いに行きました。



自分の身に起こったことを、
確認したかったのです。

そして、先生の「ある一言」で、
私は、はっと気がつきました。

「Aさん」は、
あなたを輝かせるための
「協力者」でしたね。



自分にとって、心地良い人も、嫌な人も、
自分が成長するための「協力者」。
だからこそ、全てに『感謝』。



この考え方は、以前から
先生に教わっていました。

でも正直、頭では理解できても、
ココロの底から
納得できてはいませんでした。

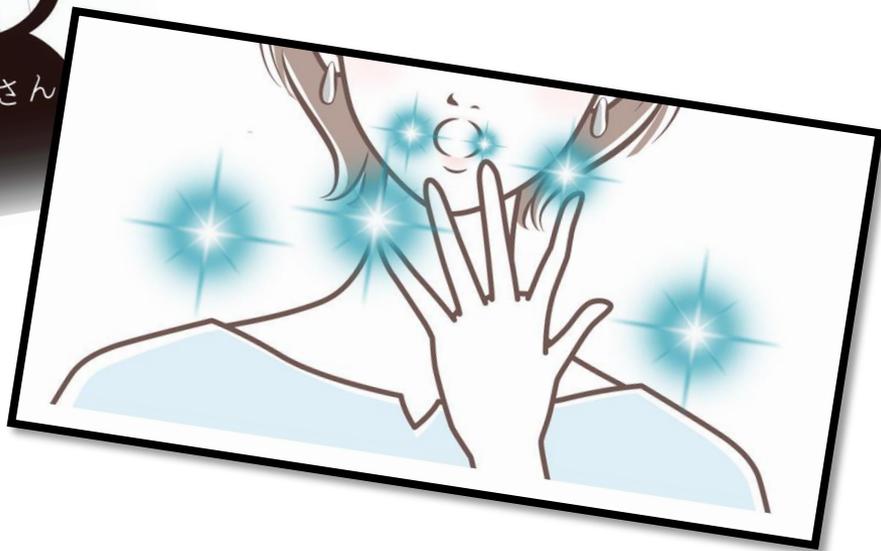
心地良い人は、「協力者」だけど、
嫌な人も、「協力者」なの？



…そう思っていました。

しかし、今回の「Aさん」との一件で、
やっとなふに落ちたのです。

『思考清浄』の施術で、
『本音』を出せる状態になりましたが、



もしかすると「Aさん」との一件は、
その実技試験だったのかなと。

日常生活の中でも、
『本音』が出せるかどうか、
試されていたのかもしれませんが。

もちろん、「Aさん」は、
私に協力するつもりは無かったと思います。



ですが結果的に、
『本音』を引き出してもらえたのです。

そう考えると、「Aさん」は、
私の『本音』を出すための
『協力者』だったのかも。



そう思えてきたのです。

そして、素直に
『感謝』できたのです。

この一件をキツカケに、
私はさらに「学び」を深め、



しぜんたい
『**自然体**』の大切さを
実感していくことになります。

次回、最終話へ。

もう一度
最初から見る

